

## 南アジア4カ国 マーケットレポート

## 【株価指数の推移】※…現地通貨ベース

		終値	10月21日比
インド	S&P・BSE500種指数	11,504.86	-3.56%
スリランカ	スリランカ コロンボ 全株指数	6,435.17	-0.19%
パキスタン	カラチ 全株指数	28,668.33	0.52%
バングラデシュ	ダッカ総合株価指数	4,672.88	-0.42%

(出所：ブルームバーグ)

## 【為替(対円)の推移】

		終値	10月21日比
インド	インドルピー	1.5450	-0.39%
スリランカ	スリランカルピー	0.6959	-1.21%
パキスタン	パキスタンルピー	0.9850	-0.61%
バングラデシュ	バングラデシュタカ	1.3146	-0.90%

(出所：ブルームバーグ)

## 【各国の市況・トピックス】

## 【インド：米大統領選、いよいよ終盤】

インド株式市場は、米大統領選をめぐる不透明感から下落しました。11月8日の米大統領選を控え、両候補者の接戦が繰り広げられており、インドに限らず世界の株式市場はリスク回避の動きを強めました。

日本貿易振興機構(JETRO)の記事によると、インド政府関係者は政権政党に左右されずに米国と関係強化を進めてきたことを振り返り、次期大統領が誰になるかの影響は限定的との見解を示しています。同国は民間消費が経済をけん引しており、外部要因で成長を左右されにくい構造をもっているものの、次期大統領がどのような印米外交政策を打ち出すのか注目されます。また、次期大統領とその政策方針によって金融市場の潮流が変わる可能性もあり、市場関係者は選挙結果を固唾をのんで見守っています。

## 【スリランカ：予算案で税制改正案、企業誘致を強化】

スリランカ中央銀行は10月31日、緩やかな民間信用の伸びを背景に政策金利の現状維持を決定しました。また、ウィクラマシンハ首相は11月10日発表予定の政府予算案について、投資促進に向けて税負担を下げる改正案を提示する考えを示しています。10月28日、同国政府は南部ハンバントタにある港湾の持分を中国企業へ譲渡する計画を明らかにしました。譲渡額はおよそ10億ドルと見込まれており、財政の立て直しにつなげたい意向です。

## 【パキスタン：デモに対する民主的な解決プロセスを市場は評価】

パキスタン株式市場は、内政問題を背景に10月末にかけて値を崩し、10月31日に10月21日比▲4.1%となりましたが、民主的な解決策が示されたことで値を戻し、11月3日に史上最高値を更新しました。

同国野党のパキスタン正義運動(PTI)は、シャリフ首相の不正資金疑惑の解明を求めて抗議デモを行い、都市部では警戒態勢が敷かれるなど緊張が高まっていました。しかし、同国の最高裁判所が関係者への聴取や調査委員会の設置をし、積極的に疑惑解明に向けて行動すると発表したことで沈静化しました。市場参加者は、司法による解決という民主的なプロセスを高く評価したようです。

## 【バングラデシュ：次の土俵はIT事業】

10月31日、JETROはバングラデシュの起業ブームについてレポートを発表しました。携帯電話普及率の高さから、同国のベンチャー企業が人工知能(AI)やSNSを活用したIT事業にビジネスチャンスを見出しているという内容です。同国の携帯電話普及率は83.4%(2015年時点、国際電気通信連合)です。ボーダレスなIT事業において、発展途上国のバングラデシュから、グラミンフォンの様な先進的なIT企業が生まれるかもしれません。

## 当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆しない保証するものではありません。

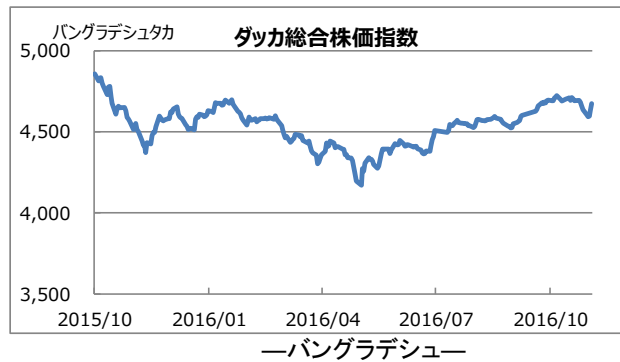
信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みに当たっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

投資信託は、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

## 南アジア4カ国 マーケットレポート

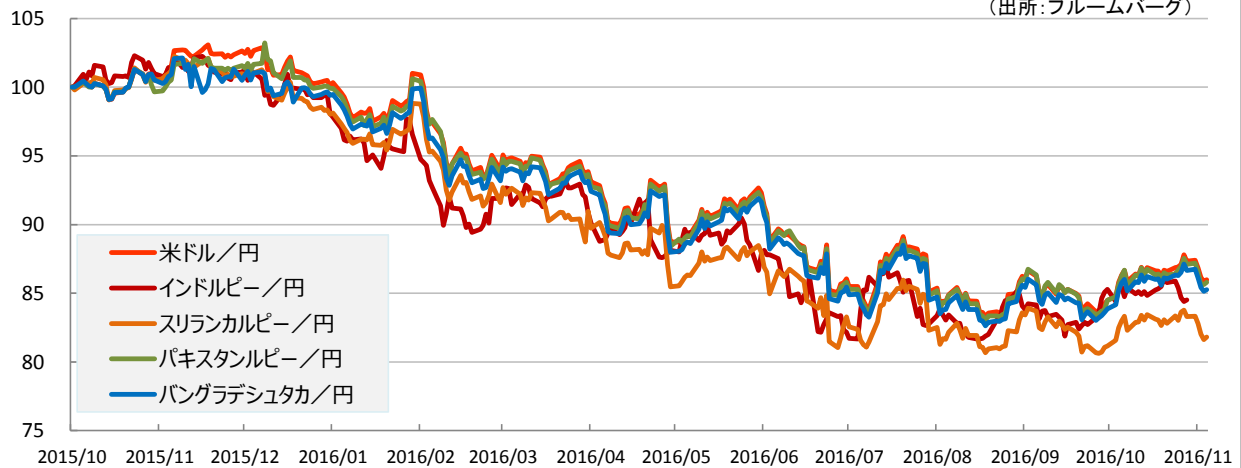
【株価指数の値動き】〔期間：2015年10月1日～2016年11月4日、現地通貨ベース〕

(出所：ブルームバーグ)



【為替の値動き】〔期間：2015年10月1日(基準日)～2016年11月4日、基準日を100として指数化〕

(出所：ブルームバーグ)



### 当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。

信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みにあたっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

投資信託は、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

## 南アジア4カ国 マーケットレポート

### 投資信託の主なリスク

投資信託は、主に国内外の株式や債券、その他の有価証券等を投資対象としますので、組入有価証券等の価格の下落や、組入有価証券等の発行会社の倒産や財務状況の悪化、為替の変動等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金とは異なります。運用の結果としてファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。

投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、投資市場、投資対象国などが異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては目論見書や契約締結前交付書面等をよくご覧ください。

### お客様にご負担いただく主な費用

ご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

- 申込時に直接ご負担いただく費用……申込手数料 上限3.78% (税抜き3.50%)
- 換金時に直接ご負担いただく費用……信託財産留保額 上限0.5%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用……信託報酬 上限2.376% (税抜き2.20%)
  - ※一部のファンドについては、運用成果等に応じて実績報酬をご負担頂く場合があります。
  - ※ファンド・オブ・ファンズの場合は、ファンドの投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
- その他費用……上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。  
当該費用は運用状況等により変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記に記載しているリスクや費用項目は一般的な投資信託を想定しています。

費用の料率につきましては当社が運用するすべての投資信託のうち最高の料率を記載しています。手数料の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。投資信託に係るリスクや費用は、各投資信託により異なりますので、ご投資に当たっては、目論見書や契約締結前交付書面をよくご覧ください。



## アストマックス投信投資顧問株式会社

〒141-0022 東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア5階

商号等： アストマックス投信投資顧問株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第387号

商品投資顧問業者 農経(1)第21号

加入協会： 一般社団法人投資信託協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 / 日本商品投資顧問業協会

### 当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆しない保証するものではありません。

信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みに当たっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

投資信託は、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。